

文化情報誌

たわわ

2018 No. 103

「たわわ」というタイトルには「小さな情報がたくさん集まって多くの実を結ぶように」という期待が込められています。



毎年が新しい

疾風乱舞

を冒険しよう。

疾風乱舞代表 佐藤理恵さん



疾風乱舞

疾風乱舞を立ち上げたきっかけは湘南よさこいです。地元
のよさこいイベントに参加したいと思って立ち上げました
が、最初は20人もいないぐらいで、大きいイベントに出る
にも人数が足りなくて大変でした。

疾風乱舞は中学生以上の女の子で作っているチームです。
メンバーは平塚の子ばかりで、学校に行っている子も社会人
もいて、みんなチーム以外のことも一生懸命です。学生の子
たちには勉強が一番大事にしてもらっていますが、疾風乱舞
があるから頑張れると言われてもらえます。

同世代の女の子たちが一斉に同じ方向を向くというのはと
ても大変だけれど一番大事です。

練習を重ねて一つのものを作り上げていくのがよさこいの
楽しい部分でもあり、大変な部分でもありますが、そこで頑
張れると評価をしていただけることが多くて、また活力にな
ります。

今の時代の子は色々な環境にさらされているし、友達関係
も複雑で社会との関わりも複雑で、心を痛めることが多い
です。普通の生活で疲れて元気をなくしても、ここでまた元
気を取り戻してもらえるところもありますね。

みんな違う個性
を持っていますから、
それぞれの子のやれ
ることに得手不得手
がありますが、自分
に求められている役
回りを見つけて動い
て、考える力を持
っています。

今の子どもたちは話し
合うことを大事に
する教育を受けているから、全て先生が決めるという時代
ではないと感じています。

話し合ったり自分の意見を出したりすることに、抵抗がな
いような気がしますね。大人が余計に指導せずに、自分た
ちで決めているほうがうまくいくようです。そこでうまく考
えを出せない子がいたら、後方で支援するのが指導側の役割
だと思っています。

素直に自分の心を言えるチーム作りをしていきたいです。
言葉で話すというのはすごく大事だし、そこから広がる関係
性もある。彼女たちに繋がりを作っていってあげたいと思
います。



稽古の様子

次世代を担う子供たちが生き生きと活動している場を作っ
てその魅力を届けたいと、そんな思いで続けている中で、天
皇陛下の御前で演技をする機会もいただけたり、バドミント
ンの国際大会のオープニングアクトに選んでいただけたりし
ています。これは本当に嬉しいことで、彼女たちのエネルギ
ーを感じてくれる若い世代も多くいるのではないでしょ
うか。

成人式でパフォーマンスをやらせていただけるのもその
うちの一つだと感じています。

後輩が疾風乱舞で頑張っているのを見てくださった方が成
人式実行委員会にいて、その人が推薦してくれたのが最初の
きっかけだと聞いています。

オープニ
ングの
華やかな部分
で躍らせてもら
えているのはメン
バーにとって
励みになります
ね。

成人を迎える
メンバーは着物
を着て会場に行
って、その場で
疾風乱舞の衣装
に着替えて、そ
してまた着物を
着て式に出たり
する。一生の思
い出になっていると思います。



公演風景

メンバーは平塚が大好きで、結婚してほかの土地へ行っ
ても、子供を育てるために平塚に帰ってくる子が多いです。平
塚は道も広いし坂道も少ない、海も山もあるし富士山も見え
て、便利さもある。住みやすいと皆言います。

疾風乱舞は家族の協力が必要で、イベントや衣装作りのお
手伝いしてもらっています。家族みんなで作り上げていく疾
風乱舞を大事にしてくれる子たちが大人になって、その子供
たちがキッズクラスに入ってきたりすると、こうやって繋が
っていくのかなと感慨深いですね。

今年で13年目を迎えますが、子供たちは今まで通りとい
うのを一番嫌います。私たちは私たち、という気持ちや主張
が強い。私も時代に乗っていかないといけないと思います
し、必死です。振り付けも私だけで決めるのではなく、メン
バーと力を合わせて作っていて、若い子の感性や意見を大事
にしています。

彼女たちと新しいものを作っていくのは私の生きがいにな
っています。これから新しい世界を見つけに、彼女たちと
進んでいきたいと思っています。

【プロフィール】

佐藤理恵

森本ジャズ体操教室 インストラクター
世界体操祭(スウェーデン・イエーテボリ)、デンマーク体操祭、ポートラ
ンド・ローズ祭(アメリカ・オレゴン州)等
に参加

現在振付及び指導をしているクラスは
疾風乱舞含めて5クラス。

今後の疾風乱舞の演技予定は3月11
日ひらつな祭、7月七夕・星舞フェスタ
(ともに平塚市)などを予定している。



ひらつかの文化財を知ろう⑭

平塚の近代化遺産と遺跡

「遺産」というと登録の可否が広く報道されているユネスコの「世界遺産」が思い浮かびます。日本の世界遺産には法隆寺や日光などの古い建物の他に、群馬県の「富岡製糸場と絹産業遺産群」（2014年登録）や「明治日本の産業革命遺産」（長崎県軍艦島・静岡県葦山反射炉など2015年登録）といった明治期以降の産業関係建物群が評価され登録されています。また、文化庁では近代遺跡保護の取組みも行っており、平成25（2013）年には明治時代前期におこった最大規模の不平士族反乱に関わる遺跡として、田原坂を含む「西南戦争遺跡」が国史跡に指定されています。

平塚の八幡山の洋館（旧横浜ゴム平塚製造所記念館）を含む旧第二海軍火薬廠は、直接・間接に産業の近代化に関わった遺産の一つです。この他に道路・橋・工場・砲台・住宅などの遺産が平塚にあります。工場や私有地にあり見学できないものもありますが、みなさんが普段通っている道や橋、公園など身近な場所にも残っています。これらは現在の人々の営みと深く関わりっており、ちょっと前の身近なものについても、調査や研究によりその意義を見出して、みなさんが評価することで後世に伝えていくことができます。

身近な近代化遺産と遺跡

花水川橋（唐ヶ原所在） 昭和9（1934）年に建設された国道134号線の鉄筋コンクリート構造の橋で、橋桁の曲線が美しく、「日本の近代土木遺産」や「神奈川の橋100選」でも紹介されています。



千畳敷山砲台跡（高麗山公園内） 第二次大戦中の海軍大射砲台跡で、直径80cmほどの円形のコンクリートの台座に固定用の鎖が残っています。平成21年の調査では7か所確認しています。



旧馬入川橋梁跡（馬入所在） 大正期に建設され、関東大震災で倒壊した東海道線の鉄橋基礎部分が残っています。潮の状態によっては対岸まで続くレンガ基礎を確認できます。



リトアニアだより(3)



ヨーロッパの美しさといわれる首都ヴィリニウスのクリスマスツリー

リトアニアの冬は、雪と-20℃の世界、そして特別なお祝いの季節です。リトアニア人の77%はカトリック教徒なのでクリスマスは家族全員揃って祝います。イブには新年を象徴する12種類の料理を用意し、一年を通し幸せに過ごせるように全種類を食べます。ケシの実入りの小さなクッキーとミルク、とろみをつけたクランベリージュース、ニシンの料理などをイブに食べ、クリスマスに肉を食べます。

イブの夜には、将来や恋愛について占います。クッキーカナッツを一掴み取って数え、偶数なら翌年出合いや結婚が期待でき、奇数なら翌々年を待った方がいいのです。

また、しょっぱいニシン料理を食べたら、その夜ベッドの横にコップ一杯の水を置いて寝ます。夢の中で水を手渡



ケシの実のクッキーとミルク、クランベリージュース

してくれる人が未来の結婚相手だと言われています。

クリスマス休暇には、スキーやスケート、そり滑り、子どもたちとの雪遊びを楽しみます。湖ではそりにセールをつけた氷上ヨットもできます。風を受けると驚異的なスピードが出るため、1930年代には実際に最速の交通手段の一つだったそうです。また、サウナと冷たい雪や湖を交互に楽しんだり、美しい星空の下で樽の露天風呂に入ったりするのも、最高のリラックス方法です。

今年の冬はさらに特別です。1918年2月16日はリトアニアが独立した国家再建の日で、その100周年が盛大に祝われます。初代国王が戴冠した1253年7月6日、ソビエト連邦から独立した1990年3月11日と並び、リトアニア人にとって大変重要な日なのです。



氷上ヨット



国家再建100周年公式ロゴ
(詳細(英語))

<http://www.lietuve.lt/100/en>

文・アスタ・ザヴェツキエネ駐日リトアニア大使館書記官

足もとの星座たち 第3回

「足もとの星座たち」、第3回は、春を迎えて見やすくなり始めるおおぐま座とこぐま座を紹介しましょう。商店街の星座絵タイルには七夕にゆかりのあること座とわし座を中心に夏から秋の星座が使われていますが、この2星座はほぼ一年中見ることができるのです（おおぐま座は、冬はやや見にくいのですが）。

おおぐま座は全天3位の大きさを誇る星座で、ギリシア神話では、大神ゼウスに見初められ彼の子を身籠ったニンフ、カリストーが、ゼウスの妻ヘーラーの呪いによって熊に変えられた姿だとされています。おおぐま座はその大きさゆえに見つけづらく、暗い星も多いため街中で熊の姿をたどるのは容易ではありません。その代わり、非常にわかりやすい星ならびがあります。有名な北斗七星です。

その名の通り柄杓ひしゃくの形にならんだ七つの星からなる北斗七星は、おおぐま座の腰からしっぽにあたります。その見かけの大きさはいっばいに伸ばした腕の先の握りこぶし3つ分よりも大きく、見ると思った以上に大きいと感じると思います。これからの季節、宵の北東の空に立つように昇ってくる北斗七星、2等星6つと3等星1つからなる星ならびは平塚の空でもかんたんに見ることができます。ぜひ、春先の空で昇り立つ北斗七星、探してみてください。



北東の空に昇り立つ北斗七星 (関谷育雄氏撮影)



おおぐま座の星座絵タイル



こぐま座の星座絵タイル

されています。こぐま座は暗い星が多く、“小びしゃく”の姿を平塚の空で探すのは難しいでしょう。

おおぐま座の星座絵タイルはプラザロードと平塚山下線の交差点に、こぐま座の星座絵タイルはその真東、公園通りと平塚山下線の交差点に設置されています。数が少なく駅から離れていますが、探してみてください。

(平塚市博物館学芸員)

さて、その北斗七星から北極星という星を探せるという話を聞いたことあるかもしれません。北極星は四六時中、天の北極近くに輝く星として、昔から方角の目印として使われてきました。北斗七星の桶側の先の星2つ分を線でつなぎ、その長さを5つ分、桶の開いた方向に伸ばして見つかる2等星が北極星です。北極星から北斗七星を小さくしたような星ならび“小びしゃく”をたどることができますが、これがこぐま座です。ゼウスとカリストーの子アルカスが、やはり熊に変えられた姿だとさ

平塚市文化振興基金に御協力を

平塚市文化振興基金に御協力を

平塚市文化振興基金は、市民文化の振興を図るために活用されています。基金に御協力くださる方は、平塚市文化・交流課まで御一報ください。

(0463-32-2235)

主な基金活用事業

○小学校アウトリーチ事業「学校に音楽家がやってきた」、ひらつか音楽のおくりもの、湘南ひらつか第九のつどい、湘南ひらつか囲碁まつり、など。

基金にご寄付いただいた方々 (H30.1.31現在)

湘南ステーションビル株式会社



小学校アウトリーチ事業



ひらつか音楽のおくりもの

発行

平塚市文化・交流課

〒254-0045 平塚市見附町 15-1 平塚市民センター内 電話 0463-32-2235 FAX 0463-31-6466

平成30年(2018年)2月15日発行 e-mail bunkoh@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/bunka/index.htm>

再生紙を使用しています